

# 青年海外協力隊現職参加活動報告

池田 一成

(14-1, ポーランド, 体育, 東京都立第一商業高等学校)

現職教員として、国際協力の現場の経験が必要だと考え、青年海外協力隊に応募した。国際社会への貢献について語られることが多くなったが、今後、その中心となっていく生徒たちに、国際協力の重要性や基本となる精神を、単なる知識としてではなく、実体験をもとに伝えることが必要だと考えたからである。

配属先は、ポーランド東部のザモシチという町から少し離れた、ビソキエという農村の小中学校（図1）で、生徒数は小学0年生から中学3年生まであわせ、約300名であった。この村はEUのなかで最も経済的に貧しいといわれる地域にあるが、日本同様、都会よりも人情味が厚く、面倒見の良い人たちが多く、多くの村人に、ほんとうに世話になった。しかし、その反面、排他的な考え方が根強く残っていると感じるような場面も数多く経験した。主要都市から



図1 ビソキエ小中学校

から離れているため、異なった人種が極端に少なく、異文化と直接ふれあうチャンスがほとんどない。村人も子供たちも、他の人種や、異文化に対する考え方に、かなり偏りがあると感じた。

さて、そのような環境での教員生活が始まって、まもなく、校長より「日本の日」の開催を要請された。当初、校長は、他の隊員にも協力を依頼し、日本人による日本文化紹介を中心に考えていたようだが、自分としては、生徒による活動を中心としたイベントにしたいと考えた。校長には、ただ単に「日本文化ショー」を見るだけに終わらないように、生徒たちが主体となって関わるようなものにしたいと伝えた。また、異文化を考えるイベントということで「日本とポーランドの日」という名前に変更してもらった。具体的には、各クラスに、企画を考えてもらい、担任と生徒が中心となって準備を進め、発表するという形となった。日本の文化祭、学園祭のような形式だが、多少うまくいかないことがあっても、子供たちが企画、運営することに意味がある。小学1年生から中学3年生まで、全てのクラスが参加した。私は、自分が協力できそうな企画をいくつか提案したが、柔道と、日本語に関するもの

以外は、ほとんど関わる必要がなかった。このイベントを通じ、子供たちは、日本文化に触れ、日本に興味を持ち、異文化について考え始めるきっかけとなったと思う。

以下、プログラムの概要を紹介する。

## 日本とポーランドの日

### 第一部

- 一、歓迎の言葉（校長）
- 二、フォークダンス（伝統的なダンス。小学1、2、4年生。図2）
- 三、インターネットを通じて日本、台湾、イギリスと会話  
（英語でチャット。中学2年生）
- 四、きらきら星（日本語で。小学4年生）
- 五、日本についてのクイズ（中学3年生、全学年）
- 六、コンクール受賞者の発表（全学年）
- 七、柔道（中学2、3年生）
- 八、日本語の紹介（小学4年生）
- 九、合気道（ザモシチのクラブ）
- 十、島唄（日本語で。小学4年生）

### 試合 日本 対 ポーランド

（中学1年生男子。各国のユニホームを着て試合）

### 第二部

- 一、教室にて作品の紹介（小学3年生、教職員）
- 二、ポーランド料理の紹介（教職員）
- 三、体育館にて  
日本食の紹介（小学6年生）  
折り紙（小学5年生他）  
ポーランドのお菓子（中学1年生女子）  
日本伝統のおもちゃ(展示)

日本文化の紹介については、このイベントだけではなく、日常の生活の中で日本文化にふれる機会を作るよう心がけた。就学前の子供たちから中学生まで、チャンスがあれば、折り紙を折ったり、日本語の挨拶を教えるなど日本に関する授業を行った。

また、放課後の課外活動では、柔道以外に、中学生の学校対抗競技会の練



図2 ポーランドのフォークダンスを踊る1、2年生

習にも参加した。競技会に向けての練習といっても、競技会の1週間ほど前に、メンバーを募集、体育教員がその中から出場者を選考し、2～3日ゲーム形式の練習をして、すぐ本番という、東京では考えられないような形だ。したがって、もともとスポーツが得意な生徒たちが全ての競技に参加することになる。日本の「部活」のように、スポーツが得意でなくとも3年間の継続的な努力で、一般生徒より、うまくなるというような経験は、この学校ではできないだろう。

日本では、何年か前から、地域のスポーツクラブに関心が高まっているようだが、改めて、日本の部活動の教育的な意義を感じた。

このように、「部活」もある、「競技会」もある、しかし、全く異なった方法で行われている。授業にしても学校行事にしても同様である。発展途上とは言い難い、また、表面上日本との差などほとんど感じない社会で、異なる未知の文化のなか、教員として仕事をしたことは、自分のこれからの教員生活にとって、とても貴重な経験であった。さまざまな場面で、子供たちを取り巻く問題を考えたとき、自分の解決策のベースとなっているのは、東京での教職経験である。歴史も文化も宗教も異なる任地で、相手を理解しようとしないうり、独りよがりの解決策は全く通用しない。

日本においても、教育に関する問題は数え切れないが、自分の考えを押しつけず、個々の子供たちの生き立ち、生活環境を十分理解し、すべてを受け入れた上で、生徒とともに解決策を考えていきたい。とても時間がかかり効率的ではないかもしれないが、それは、全ての子供たちのために、最も大切にしていかなければならない考え方であると、今回の経験を通じ再認識した。

最近、日本では、経済の競争原理の中で成功してきた企業経営を、そのまま取り入れようとする公立学校もあると聞く。もし、そのなかで、子供たちを犠牲にするようなことがあるならば、授業よりも家族や宗教的行事を大切に、この村の学校の生徒のほうが、より幸せだとは考えられないだろうか。

「学校は閉鎖的である」とか、「一般社会では通用しない」などの批判が、ここ数年、多く寄せられるようだが、理想とは言い難い現代社会に振り回されない学校でありたい。

ポーランドの農村に派遣され、本当に良かったと思う。学校行事には、宗教的なものを含め、ほとんど全て参加した。結婚式、葬式を含め、日常の生活を村の人々とともに過ごすことができ、ポーランドの農村の生活を深く経験することができた。異なる人種、異なる文化のなかで生活するには、どうしたらよいかを学んだ。日本とポーランドは、他の人種が少ないという点で類似している。アジア人に対する蔑視を体験できたおかげで、この問題に対しても深く考えることができた。日本でも他民族に対する蔑視、偏見はまだ存在している。難しい問題だが、ポーランドとの交流を続け、日本の子供たち、ポーランドの子供たちと共に、国際交流、他民族との共生について、さらに、1人ひとりの人間を大切にすることはどうということかをともに考えていきたい。



図3 現任校の生徒が集めてくれたプレゼントに喜ぶ、小学0年生。

# 活動報告

平成18年1月7日

隊次: 平成14年度1次隊  
 派遣国: ポーランド派遣  
 職種: 体育  
 所属: 都立第一商業高等学校  
 池田一成

## 配属先の概要

「ポーランド共和国」は東ヨーロッパ北部に位置し、面積は約32万km<sup>2</sup>、日本の国土から九州と四国を除いたくらいのはりである。

言語: ポーランド語  
 人口: 約3,860万人  
 宗教: 9割がカトリック教徒  
 民族構成: 全人口の95%がポーランド人

## 配属先の概要

「ポーランド共和国」は東ヨーロッパ北部に位置し、面積は約32万km<sup>2</sup>、日本の国土から九州と四国を除いたくらいのはりである。

言語: ポーランド語  
 人口: 約3,860万人  
 宗教: 9割がカトリック教徒  
 民族構成: 全人口の95%がポーランド人

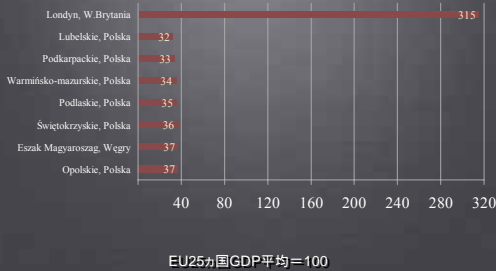
## 配属先の概要



配属先は、ポーランド東部の  
 シェンジャウワ村から少し離れた農村。

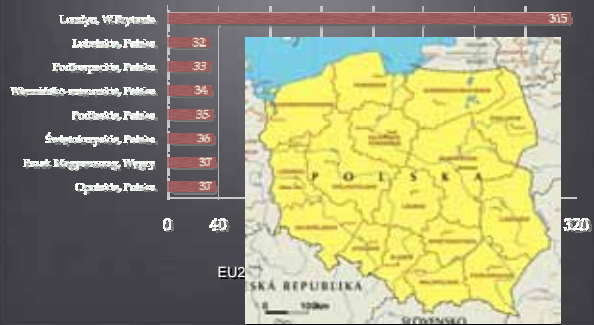
## EU内における格差

田口雅弘(岡山大学経済学部助教授)  
 『ポーランドの経済』(2006年度版)のデータを基に作成  
 (2005年12月/ Rzeczpospolita)



## EU内における格差

田口雅弘(岡山大学経済学部助教授)  
 『ポーランドの経済』(2006年度版)のデータを基に作成  
 (2005年12月/ Rzeczpospolita)







小学0年生から、中学3年生まで、  
合計約300人の小さな学校。



szkoła  
im. Edwarda Rejzysia  
w Rycku

### 活動内容

- 通常の授業
- 課外活動
- 日本文化紹介
  - 配属先
  - Kraków (Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha")
  - Zamość 第2高校

・帰国から現在まで

### 通常の授業

Plan Lekcji (zajęcia sportowe 2013-2014)						
	poniedziałek	wtorek	środa	czwartek	piątek	sobota
I. 07:35-8:20	52	52	52	52	52	
II. 08:25-9:10	52	52	52	52	52	52
III. 09:15-9:55	52	52	52	52	52	52
IV. 10:00-10:45	52	52	52	52	52	52
V. 10:50-11:35	52	52	52	52	52	52
VI. 11:40-12:25	52	52	52	52	52	52
VII. 12:30-13:15	52	52	52	52	52	52
VIII. 13:20-14:05	52	52	52	52	52	52
IX. 14:10-14:55	52	52	52	52	52	52
X. 15:00-15:45	52	52	52	52	52	52
XI. 15:50-16:35	52	52	52	52	52	52
XII. 16:40-17:25	52	52	52	52	52	52

### 通常の授業

Plan Lekcji (zajęcia sportowe 2013-2014)			
	czwartek	piątek	sobota
II. 13:20-14:05	52	52	52
IX. 14:10-14:55	52	52	52
X. 15:00-15:45	52	52	52
XI. 15:50-16:35	52	52	52
XII. 16:40-17:25	52	52	52

### 通常の授業

Plan Lekcji (zajęcia sportowe 2013-2014)			
	czwartek	piątek	sobota
II. 13:20-14:05	52	52	52
IX. 14:10-14:55	52	52	52
X. 15:00-15:45	52	52	52
XI. 15:50-16:35	52	52	52
XII. 16:40-17:25	52	52	52

### 通常の授業

Plan Lekcji (zajęcia sportowe 2013-2014)			
	czwartek	piątek	sobota
II. 13:20-14:05	52	52	52
IX. 14:10-14:55	52	52	52
X. 15:00-15:45	52	52	52
XI. 15:50-16:35	52	52	52
XII. 16:40-17:25	52	52	52

課外活動

課外活動

	ko-ozeki-gall 小中威		on-ozeki-gall 大中威
	koza gummra 小中		dogozai 大中
	macula-ozeki-ryuga 麥中威		ippon-ozeki-ryuga 一中威

課外活動

剣玉 kendama

1. 剣玉の持ち方  
 2. 剣玉の投げ方  
 3. 剣玉の受け方  
 4. 剣玉の遊び方  
 5. 剣玉の練習方法  
 6. 剣玉の試合方法  
 7. 剣玉の大会方法  
 8. 剣玉の歴史  
 9. 剣玉の文化  
 10. 剣玉の楽しみ方

種別	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級
1級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

課外活動

剣玉 kendama

種別	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級
1級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10級	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

課外活動

DYPLOM

Dla  
 Piotra Furlepy

Za osiągnięcie **1 級** (1jima)  
 w konkurencji KENDAMA.


課外活動

DYPLOM

Dla  
 Piotra Furlepy

Za osiągnięcie **1 級** (1jima)  
 w konkurencji KENDAMA.

### 日本文化紹介(配属校)



日本とポーランドの日 (6月12日)

第一部

- ⅰ. 歓迎の言葉(校長) & 自己紹介
- ⅱ. フォークダンスと歌(小学1、2、4年生)
- ⅲ. インターネットを通じた日本との会話(イギリス、台湾、日本)
- ⅳ. 絵から選んだ(4年生、日本語とポーランド語で)
- ⅴ. 日本についてのクイズ(小中学生全員)
- ⅵ. コンクール受賞者の発表
- ⅶ. 英語(中学生)
- ⅷ. 日本語会話の紹介(4年生)
- ⅸ. 合気道(ガモシチのクラブ)
- ⅹ. 鳥鳴(4年生、日本語)

休憩

試合(サッカー) 日本 対 ポーランド

第二部

ⅰ. 教室にて作品の紹介とポーランド料理の紹介  
(子供たちの絵と、ポーランド伝統料理)

ⅱ. 体育館にて

- 日本家の紹介(6年生、日本料理)
- 折り紙(5年生)
- ポーランドのお菓子(中学1年女子)
- 日本伝統のおもちゃ
- 書道

### 日本文化紹介(配属校)



日本とポーランドの日 (6月12日)

第一部

- ⅰ. 歓迎の言葉(校長) & 自己紹介
- ⅱ. フォークダンスと歌(小学1、2、4年生)
- ⅲ. インターネットを通じた日本との会話(イギリス、台湾、日本)
- ⅳ. 絵から選んだ(4年生、日本語とポーランド語で)
- ⅴ. 日本についてのクイズ(小中学生全員)
- ⅵ. コンクール受賞者の発表
- ⅶ. 英語(中学生)
- ⅷ. 日本語会話の紹介(4年生)
- ⅸ. 合気道(ガモシチのクラブ)
- ⅹ. 鳥鳴(4年生、日本語)

休憩

試合(サッカー) 日本 対 ポーランド

第二部

ⅰ. 教室にて作品の紹介とポーランド料理の紹介  
(子供たちの絵と、ポーランド伝統料理)

ⅱ. 体育館にて

- 日本家の紹介(6年生、日本料理)
- 折り紙(5年生)
- ポーランドのお菓子(中学1年女子)
- 日本伝統のおもちゃ
- 書道

### 日本文化紹介(配属校)



日本とポーランドの日 (6月12日)

第一部

- ⅰ. 歓迎の言葉(校長) & 自己紹介
- ⅱ. フォークダンスと歌(小学1、2、4年生)
- ⅲ. インターネットを通じた日本との会話(イギリス、台湾、日本)
- ⅳ. 絵から選んだ(4年生、日本語とポーランド語で)
- ⅴ. 日本についてのクイズ(小中学生全員)
- ⅵ. コンクール受賞者の発表
- ⅶ. 英語(中学生)
- ⅷ. 日本語会話の紹介(4年生)
- ⅸ. 合気道(ガモシチのクラブ)
- ⅹ. 鳥鳴(4年生、日本語)

休憩

試合(サッカー) 日本 対 ポーランド

第二部

ⅰ. 教室にて作品の紹介とポーランド料理の紹介  
(子供たちの絵と、ポーランド伝統料理)

ⅱ. 体育館にて

- 日本家の紹介(6年生、日本料理)
- 折り紙(5年生)
- ポーランドのお菓子(中学1年女子)
- 日本伝統のおもちゃ
- 書道

### 日本文化紹介(配属校)

海外とのチャット



イギリス


日本

台湾

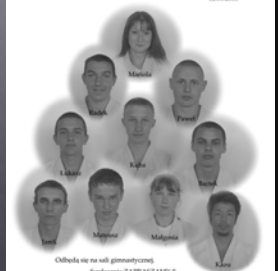
### 日本文化紹介(配属校)



### 日本文化紹介(配属校)



Dzień Japońsko Polski  
Pokazy JUDO 12.06.2003



Osłoba sie na sob gimnastycom  
Sędziom ZAPRASZAMY!



### 日本文化紹介(配属校)

Dzień Japoński  
Pokazy JUDO 12/6/2008

Odbędzie się na sali gimnastycznej  
Sędziowie ZAPRASZAMY!

### Kraków Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha"

### Kraków Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha"

クラフフ日本語研修大会+文化紹介 プログラム

12月29日(日)14:00-18:00 日本語研修大会(マンボセンター 多目的ホール)  
マンボセンター 講堂

14:00-14:05 (5分) 開会挨拶  
14:05-15:15 (70分) 日本語研修大会 初年(14名)  
15:15-15:25 (10分) 休憩  
15:25-16:30 (65分) 日本語研修大会 2年(13名)  
16:30-16:35 (5分) アラカルト  
16:50-17:00 (10分) 伊藤大会委員長、運営員挨拶  
17:00-18:00 (60分) フジの日本語センター見学  
18:00 閉会

12月30日(日)10:00-13:40 日本文化紹介(マンボセンター 多目的ホール)

10:00-10:00 文化紹介準備 <全職員>  
10:00-10:15 (15分) 開会挨拶 JICAよりJUDOCの活動紹介・職員紹介 <全職員>  
10:15-10:25 (10分) 茶道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
10:35-10:40 (5分) 茶室マントラ付  
10:40-11:10 (30分) 剣道 <マンボ小学校、高松南中>  
11:10-11:15 (5分) 演劇セット準備  
11:15-11:25 (10分) 演劇(カクゴウ) <クラフフ第二高校生徒>  
11:25-11:50 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
11:50-12:05 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
12:05-12:20 (15分) 休憩・移動(茶室等へ)  
12:20-12:25 (5分) 茶道 <クラフフ大学、高松第一高、高松南中>  
12:25-12:30 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:30-12:35 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:35-12:40 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:40-12:50 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:50-13:00 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
13:00-13:30 (10分) 休憩・移動(多目的ホールへ)  
13:30-13:40 (10分) 演劇 <クラフフ第二高校生徒>  
13:40 閉会

### Kraków Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha"

文化紹介 プログラム  
マンボセンター 多目的ホール)

10:00-10:00 開会挨拶  
10:00-10:15 (15分) 開会挨拶 JICAよりJUDOCの活動紹介・職員紹介 <全職員>  
10:15-10:25 (10分) 茶道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
10:35-10:40 (5分) 茶室マントラ付  
10:40-11:10 (30分) 剣道 <マンボ小学校、高松南中>  
11:10-11:15 (5分) 演劇セット準備  
11:15-11:25 (10分) 演劇(カクゴウ) <クラフフ第二高校生徒>  
11:25-11:50 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
11:50-12:05 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
12:05-12:20 (15分) 休憩・移動(茶室等へ)  
12:20-12:25 (5分) 茶道 <クラフフ大学、高松第一高、高松南中>  
12:25-12:30 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:30-12:35 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:35-12:40 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:40-12:50 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:50-13:00 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
13:00-13:30 (10分) 休憩・移動(多目的ホールへ)  
13:30-13:40 (10分) 演劇 <クラフフ第二高校生徒>  
13:40 閉会

### Kraków Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha"

文化紹介 プログラム  
マンボセンター 多目的ホール)

10:00-10:00 開会挨拶  
10:00-10:15 (15分) 開会挨拶 JICAよりJUDOCの活動紹介・職員紹介 <全職員>  
10:15-10:25 (10分) 茶道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
10:35-10:40 (5分) 茶室マントラ付  
10:40-11:10 (30分) 剣道 <マンボ小学校、高松南中>  
11:10-11:15 (5分) 演劇セット準備  
11:15-11:25 (10分) 演劇(カクゴウ) <クラフフ第二高校生徒>  
11:25-11:50 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
11:50-12:05 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
12:05-12:20 (15分) 休憩・移動(茶室等へ)  
12:20-12:25 (5分) 茶道 <クラフフ大学、高松第一高、高松南中>  
12:25-12:30 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:30-12:35 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:35-12:40 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:40-12:50 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:50-13:00 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
13:00-13:30 (10分) 休憩・移動(多目的ホールへ)  
13:30-13:40 (10分) 演劇 <クラフフ第二高校生徒>  
13:40 閉会

### Kraków Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha"

文化紹介 プログラム  
マンボセンター 多目的ホール)

10:00-10:00 開会挨拶  
10:00-10:15 (15分) 開会挨拶 JICAよりJUDOCの活動紹介・職員紹介 <全職員>  
10:15-10:25 (10分) 茶道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
10:35-10:40 (5分) 茶室マントラ付  
10:40-11:10 (30分) 剣道 <マンボ小学校、高松南中>  
11:10-11:15 (5分) 演劇セット準備  
11:15-11:25 (10分) 演劇(カクゴウ) <クラフフ第二高校生徒>  
11:25-11:50 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
11:50-12:05 (15分) 剣道 <茶道員、マンボ小学校学生>  
12:05-12:20 (15分) 休憩・移動(茶室等へ)  
12:20-12:25 (5分) 茶道 <クラフフ大学、高松第一高、高松南中>  
12:25-12:30 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:30-12:35 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:35-12:40 (5分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:40-12:50 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
12:50-13:00 (10分) 演劇 <演劇員、高松南中>  
13:00-13:30 (10分) 休憩・移動(多目的ホールへ)  
13:30-13:40 (10分) 演劇 <クラフフ第二高校生徒>  
13:40 閉会

Kraków Centrum Sztuki i Techniki Japońskiej "manggha"

日本語 プログラム  
（コナラー 多目的ホール）

11:00-12:00 (15:00) 空手道  
12:00-12:20 (15:00) 休憩-移動(更衣等)  
12:20-13:20 (16:00) 柔道  
13:20-13:30 空手道  
13:30-13:30 (16:00) 休憩-移動(更衣等)  
13:30-13:40 (16:00) 散  
13:40 閉会

帰国後

- ・国際交流、異文化理解

現任校で特別授業の実施

帰国後

- ・ポーランドとの交流

生徒がぬいぐるみを持参し  
0年生のクラスに  
プレゼント

帰国後

- ・ポーランドとの交流

最後に、

- ・異なる民族、文化(歴史、宗教)  
理解すること  
偏見、蔑視  
人間関係
- ・日本について  
日本人らしさ?  
学校教育の変化

ありがとうございました。



